

平成 30 年度事業計画

本協会の目的を達成するため、管理運営の充実強化を図るとともに、関係諸団体との緊密な連絡協調のもとに次の事業を実施する。

I 定款に定める事業

1 市町村に対する資金貸付事業（定款第 4 条第 1 項第 1 号）

(1) 長期貸付

市町村の災害時における緊急融資事業および災害防止事業並びに緊急に整備を要する施設等整備事業に対し、岩手県から地方債の同意または許可を受けている事業を対象に貸し付けを行う。

①貸付予定枠

13 億円を基本とし、基金残高を踏まえ、事業運営に支障をきたさない範囲

②貸付利率（平成 30 年 1 月 17 日現在）

12 年償還（2 年据置） 0.01%

15 年償還（3 年据置） 0.1%

③償還方法 半年賦元金均等償還

(2) 短期貸付

貸付対象事業に係る一時借入金として貸し付けを行う。自然災害や大規模な火事などに伴う災害に関連する事業については、無利子で貸し付ける。

①貸付予定枠 1 億円

②貸付利率（平成 30 年 1 月 17 日現在） 0.01%

③償還方法 一括償還（貸付年度以内に償還）

2 市町村振興宝くじ交付金の市町村への交付（定款第 4 条第 1 項第 2 号）

(1) ハロウィンジャンボ宝くじ交付金（市町村振興交付金）交付事業

ハロウィンジャンボ宝くじの収益金に係る岩手県からの交付金等を、市町村が行う地方財政法第 32 条に定める事業に対して交付する。

○市町村への配分基準：均等割 30%、人口割 70%

(2) サマージャンボ宝くじ交付金（市町村振興助成金）交付事業【一部変更】

サマージャンボ宝くじの収益金による岩手県交付金等から 3 億円を県内 33 市町村が行う地方財政法第 32 条に定める事業に対して助成する。各市町村においてサマージャンボ宝くじ特設売場の設置や広報への掲載などサマージャンボ宝くじ販売促進に向けた取り組みにより増額配分する。

○市町村への配分基準：貢献度加算、均等割 50%、人口割 50%

3 市町村振興共同事業助成（定款第 4 条第 1 項第 3 号）

市町村がそれぞれの行政区域を越えて連携および共同して行う事業に助成する。

- (1) 市町村医師養成事業助成
- (2) 一般財団法人地域活性化センター市町村会費助成
- (3) 岩手の魅力発信助成事業【新規事業】

県内の観光や物産、祭りなど岩手の魅力を内外に発信することで、交流人口の増加や地域経済の活性化を図り、県内市町村の振興に資することを目的とする。

4 市町村の振興に関する調査研究及び資料収集・情報提供(定款第4条第1項第4号)

市町村振興に関する調査研究および資料収集を行うほか、市町村が必要とする情報を提供する。

- (1) 市町村概要および資料集の発行
- (2) 協会ホームページの運用

5 市町村職員の資質の向上を図るための研修事業(定款第4条第1項第5号)

(1) 市町村アカデミー等受講費助成

①市町村アカデミー、国際文化アカデミーに研修生を派遣した市町村に対し、研修経費の全額と旅費の一部を助成する。

②全国建設研修センター、日本水道協会、日本下水道事業団に研修生を派遣した市町村に対し、研修経費の全額を助成する。

(2) 市町村職員研修協議会等研修事業助成

業務を遂行する上で必要とされる専門的な知識・技能を体系的に研修することを目的に、県内全市町村で構成し市町村職員の研修事業を行う岩手県市町村研修協議会等に対し、講師謝金や交通費等の費用を助成する。

(3) 地方4団体に対する研修事業助成

市町村職員および市町村議会議員の研修事業を行う岩手県市長会、岩手県町村会、岩手県市議会議長会、岩手県町村議会議長会に対し、研修事業に要する経費について助成する。

~~(4) 市町村職員海外派遣研修~~

~~国際的な視野と識見を持った人材を養成するため、海外派遣研修を実施し、参加経費等の一部を助成する。~~

(5) 市町村職員行政調査研修

特色ある行政施策を実施している先進自治体の取り組み状況や実務担当者との意見交換等を行う研修を実施し、参加経費の一部を助成する。

(6) 市町村職員研修会

各界の有識者を講師に迎え、広い視野と豊かな教養を身に付けるための研修会を実施する。

(7) パソコン研修

職務上で必要とされるパソコンの技能習得と自己研さんを図ることを目的に実施する。

(8) 講師派遣等

市町村議会議員を対象にした研修会等への講師派遣や講演に関する情報提供を行う。

6 緊急災害支援事業（定款第4条第1項第6号）

災害救助法（昭和22年法律第118号）の適用区域に指定された市町村に対し、災害見舞金を交付する。

II サマージャンボ事業基金の管理

1 サマージャンボ宝くじ収益金の交付等

サマージャンボ宝くじの収益金に係る岩手県からの交付金について、交付金の10%を全国協会納付金として支払う。

2 サマージャンボ事業基金の運用管理

基金を安全かつ確実な方法により運用を図る。

III 宝くじの販売促進事業

サマージャンボ宝くじおよびハロウィンジャンボ宝くじの販売促進のために、協会案内や情報誌等への広告掲載、ラジオ広告、ポスター掲示等により広報活動を行うほか、市町村の広報紙への掲載を依頼する。